栄町防災マップ

H27.3作成

ふたが無い危険（水路・側溝）	
最寄りの医療機関	
消　火　栓	
1階部分が水没（1.0m～2.0m）	
床上浸水程度（0.5m～1.0m）	
床下浸水程度（0.5m未満）	

※諫早市本明川洪水ハザードマップ引用

栄町は本明川氾濫時には浸水区域です

避難所への避難が出来ないときは、
堅固な建物の高い場所（2階以上）へ避難しましょう

大雨時には本明川の水位を確認し、
明るいうちに早めの避難をしましょう

中央交流広場
（地震時避難場所）

一時緊急避難場所
アエルいさはや

中央交番

市民センター

諫早市役所

一時緊急避難場所
アエル栄町

浸水しない場所へ避難

◎避難情報など防災情報の入手先

- 防災行政無線（屋外スピーカー）
  →よく聞き取れないときは　0120−419−009
- エフエム諫早（周波数　77．1MHz）
- 諫早ケーブルテレビ（3sunテレビ）テロップ
- 防災メール、防災ＦＡＸ（事前に登録が必要です）
- 緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- 市ホームページ　・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

家族

- 家族防災会議
  役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- 避難場所・道順の確認
  避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。
  海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう

◎地域のことは地域で守ろう！

- 自主防災組織
  地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- 防災訓練
  地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

防災用品チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

- □飲料水：1人1日3ℓが目安。※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳瓶なども。
- □食料品：乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。
- □缶切り：多機能なものが便利。
- □医療品：消毒薬・胃腸薬・脱脂綿・バンソウコウ・包帯・持病の薬など
- □貴重品：現金（小銭も）・預金通帳・印鑑など。
- □マッチ・ライター：湿気やガス切れに注意。
- □ろうそく：ビニール袋に入れて、保管する。
- □懐中電灯：夜間、すぐに手の届く所に。ラジオと一体型のものも便利。
- □ラジオ：情報収集に欠かせない。
- □乾電池予備：ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。
- □ヘルメット・防災ずきん：飛来物や落下物から頭を保護するもの。
- □手袋（軍手）：ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。
- □衣類：雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。
- □毛布：寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなど。
- □運動靴：避難する時ケガを防止するために。

近くの広域避難所

	浸水被害が無い避難所へ	
○ 市民センター	東小路町8−5	23−1160
○ 諫早市体育館	東小路町2−38	22−0177
○ 地域福祉センター 上山荘	宇都町29−2	23−2488
○ 諫早中央保育所	野中町508−7	22−1096
○ 諫早幼稚園	野中町508−7	22−2248
○ 上山小学校体育館	西小路町1031−1	22−0211

※　赤文字　浸水想定区域外

河川水位危険度レベル一覧表

レベル表示（1~5）	河川水位	自治体・住民に求める行動
5	はん濫の発生	レベル5：逃げ遅れた住民の救済等新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導
4（危険）	はん濫危険水位：家屋浸水や川がはん濫するおそれのある水位です　裏山：3m70cm	レベル4：避難を完了。
3（警戒）	避難判断水位：避難行動を行う目安となる水位です　裏山：3m00cm	レベル3：自治体は、避難勧告などの発令を検討する段階です。住民は、避難を判断する段階です。
2（注意）	はん濫注意水位：避難行動の準備を行う目安となる水位です　裏山：2m70cm	レベル2：自治体は、避難準備情報の発令を検討する段階です。住民は、はん濫に関する情報に注意が必要です。水防団は出動する段階です。
1	水防団待機水位　裏山：1m70cm	レベル1：水防団は、水防活動を行うために待機を行う段階の水位です。

堤防